

はえばる議会だより

令和2年
9月定例会

No.211

令和2年
11月12日発行

コロナ終息を願って。
区民から寄贈されたシーサー

新川コミュニティセンター

令和元年度決算	P2
議長・副議長選挙	P4
委員会レポート	P5
13人が一般質問	P5

コロナ
退散だれん



はえるん

一般会計歳出153億71万円

特別会計歳出61億9,977万円

国保へ6.7億円余を補填、累積

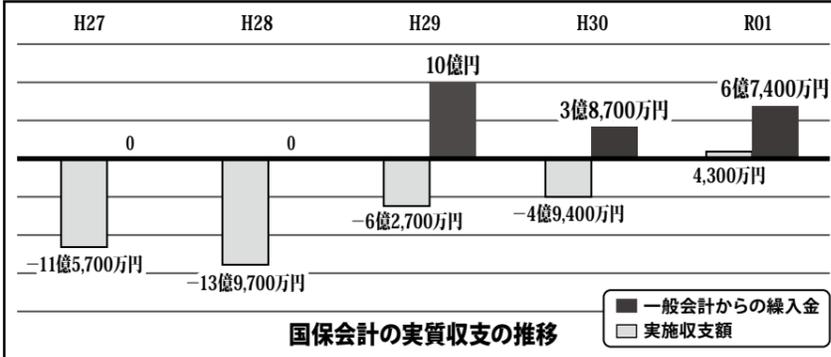
赤字は解消。単年度赤字が課題

9月定例会

令和元年度決算を中心に審議し、意見を付け、6会計すべてを認定しました。また、条例6件、補正予算6件、農業委員の任命に関する議案を審議し、すべて可決しました。一般質問は13人の議員が3日間にわたり質問しました。

今後の行政運営に活かすよう1点の意見を付し認定
都市計画決定後の工作物設置について
都市計画決定後の工作物設置については、可能な限り指導し、新たな補償が発生しないように努めること。

本町財政が抱える最も大きな課題である、国民健康保険特別会計の赤字については、中期財政計画に基づき平成29年度に10億円、平成30年度に3億8,700万円の解消を図りました。
続く第3次財政健全化計画により、令和元年度は累積赤字6億7,391万円全てを解消しました。
3年間で一般会計からの繰入れ合計額は20億6,091万円となります。
国保事業の累積赤字は解消されましたが、今後は単年度赤字の圧縮・解消のため、健全化が図られるよう引き続き注視します。



監査委員の意見

代表監査委員 稲福 清
議事選出監査委員 宮城清政
*審査期間 7月1日～8月24日

【適切な事務処理を】

固定資産税の特例の適用に関する誤り、日本脳炎予防接種予診票の通知漏れ、乳がん検診無料クーポン券の有効期限の記載誤りがあった。
適切な事務処理を図るため、職員一丸の体制で事務処理等のミスを防ぐよう要望する。

【一括交付金の効果的な事業完了を】

沖縄振興特別推進交付金事業は令和3年度までの計画であり、制度の趣旨・目的を踏まえ、効果的な事業として完了されるよう要望する。

【国民健康保険医療費の軽減を】

国民健康保険特別会計は、保険給付費の抑制に努め、引き続き前期高齢者交付金制度に起因する赤字等については、財政支援措置を国・県に強く要望されたい。

令和元年度
決算審査意見書



新しい保育施設の整備

(民生費) 2億5,499万円

よなは第2保育園(72名)と明星保育園(90名)の施設整備に使われました。本町の待機児童は8月1日現在、116名となっています。



ふるさと納税推進事業

1億3,281万円

ふるさと納税制度を活用し、事業の財源確保を図るとともに、町・事業所が一体となり南風原町のPRや地域活性化を図ります。



ふるさと納税受入実績 令和元年度: 15,602件、2億876万円

※団体による寄付を含みます。

学校ICT推進事業

(教育費) 671万円

小中学校に電子黒板やデジタル教科書等のICT機器を整備し、学力向上を目的にICT支援員を配置し、授業や教材づくり等の支援に役立てることができました。

津嘉山北地区土地区画整理事業

(土地区画整理事業) 5億5,090万円

総事業費 296億円 / 整備面積 71.4ha
進捗率: 金額ベース 80.4%
進捗率: 整備面積ベース 58.1%
津嘉山公園完成時期(令和6年)

会計	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	154億7,205万円	153億71万円	1億7,134万円
国民健康保険	46億6,655万円	46億2,329万円	4,326万円
後期高齢者医療	3億1,616万円	3億1,348万円	268万円
下水道事業	7億347万円	6億9,025万円	1,322万円
土地区画整理事業	5億8,706万円	5億5,090万円	3,616万円
農業集落排水事業	2,540万円	2,185万円	355万円
小計	62億9,864万円	61億9,977万円	9,887万円
全会計合計	217億7,069万円	215億48万円	2億7,021万円

令和元年度 一般会計
町民1人あたり約38万2,000円(38万円)使いました。
(令和2年3月31日現在人口 3万9,991人)

民生費	土木費	総務費	教育費
18万2,412円 (16万6,973円)	2万2,385円 (2万4,565円)	5万3,172円 (5万5,660円)	5万2,401円 (4万6,903円)
公債費	衛生費	消防費	農林水産費
2万6,249円 (2万5,851円)	2万3,989円 (2万4,261円)	1万1,830円 (1万0,738円)	2,444円 (5,489円)

議長辞職に伴い、議長・副議長選挙

9月28日に知念富信議長が一身の都合により、議長職の辞職願いが提出され、辞任されました。議長選挙の結果、玉城勇副議長が新議長に選出されました。

議長選挙の結果

玉城 勇	13 票
宮城 寛諄	2 票
宮城 清政	1 票

玉城勇副議長の議長就任に伴う副議長の辞任となり、副議長選挙も行われ、大城真孝議員が選出されました。

副議長選挙の結果

大城 真孝	10 票
大城 毅	2 票
照屋 仁士	1 票
宮城 清政	1 票
無効票	2 票

知念富信議員は議会運営委員長に就任されました。

議長、副議長の任期は令和4年9月27日までとなります。



議長就任あいさつ



たまき いさむ 玉城 勇

この度、議長に就任致しました玉城勇でございます。南風原町の人口は大きく伸びております。それに伴って行政の仕事、議会の進め方も変わっていくと思っております。行政と議会は車の両輪のように歩み、南風原町のさらなる発展のため、町民が本場に暮らしやすい、環境を創造していくために一緒に頑張つてまいります。

本町は人口増加により、県内においては、年齢構成が若い町です。また、沖縄県の道路網の結節点でもあり、今後大きく変貌し、未来の明るい町であります。

これまで諸先輩方が議会活動を継続し村民・町民のために働いてきたおかげで、今日の南風原町があります。

皆様の思いを引き継ぎこれから2年間、町民が安心して暮らしていけるまちへ力を合わせ進めてまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

一般会計補正予算(第4号)特集

まちづくり技術支援業務委託料

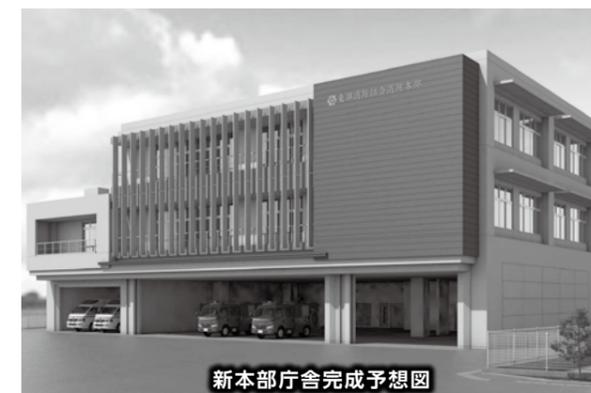
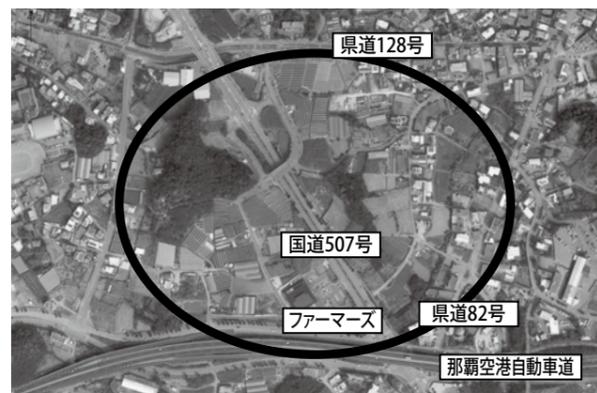
一般会計補正予算(第4号) 774万円

照屋地区区画整理事業において、土地区画整理士による支援をおこなうための委託料

東部消防組合消防本部庁舎建設 磁気探査業務委託料

一般会計補正予算(第4号) 971万円

東部消防組合消防本部庁舎建設にともなう不発弾処理磁気探査の委託料



委員会レポート

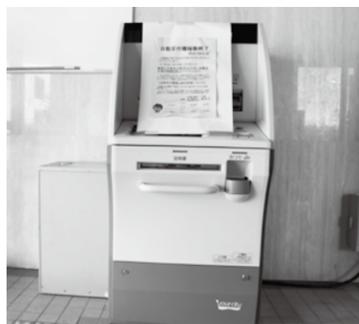
議案をより深く審査するため、2つの所属委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

総務民生委員会

委員長：浦崎 みゆき 副委員長：新垣 善之
委員：岡崎 晋・石垣 大志・大城 勝・金城 好春・宮城 清政・大城 毅

●自動交付機の廃止について

問 今回の条例改正で町民にどのような影響が出るか。



答 今回、議案になった住基カード利用条例、個人番号カード利用条例、印鑑の登録及び証明に関する条例、手数料徴収条例は庁舎内に設置している自動交付機の利用廃止ともない、提案された。今後はお近くのコンビニにある多機能端末機(コピー機)から各種証明書の取得ができる。

経済教育委員会

委員長：赤嶺 奈津江 副委員長：大城 勇太
委員：玉城 勇・金城 憲治・照屋 仁士・宮城 寛諄・大城 真孝

●令和元年度プレミアム付き商品券事業

問 消費税の引き上げに伴い実施したプレミアム付商品券の実績はどうなっているか。

答 販売率は66%、券の利用率は99.6%、商品券の補助は18,473,700円(購入額の上乗せ分)

●津嘉山中央線工事事業

問 津嘉山中央線の工事について都市計画が決定後に工作物があった場合の保障はどうするのか。

答 今回の工作物の保障は行う。随時、確認し指導等を行う。
※P2に意見として掲載。

道路中央のU字溝の設置の目的は



[答] 安全対策として車が1台通るスペース確保のため

問 津嘉山北土地区画整理区域内、本部公園線の道路中央にU字溝が設置されているが、目的は何か。

副町長 令和元年度に工事を行った本部公園線(松風苑付近)を開通するため、公安委員会と交差点協議を行い設置している。本部公園線の津嘉山西線との交差点部分は車道の幅が10mと広がっている。まだ未完成のため津嘉山西線との交差点に進入する際、交通安全上、車道幅員を狭めて車が1台通るスペースとするために、U字溝等構造物で幅を狭めている。このU字溝についてはトンプロックの代わりに安全対策として仮置きしている。



町道の維持管理を問う

問 隣接八重瀬町の外間後原の町道93号線は、南風原町の維持管理道路だが、ごみの不法投棄が多い、改善できないか。

副町長 八重瀬町と連携して対応する。

待機児童解消を問う

問 今後の取組は。

子ども課長 小規模保育園を含めた保育所整備、保育士確保対策、既存の保育園の弾力化や定員を増やす取組を行っていく。

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



GIGAスクールの取り組みは

金城 憲治 議員
[答] 全ての子ども達に、1人1台の端末とネットワーク環境の整備をおこなう

問 本町のGIGAスクールにむけての取り組みはどうか。

教育長 全ての子どもを取り残すことなく、資質・能力が確実に育成できる教育を実現するために、児童生徒へ1人1台端末と高速大容量通信ネットワーク整備を行う。

問 ICTを活用した授業の指針が必要ではないか。

教育部長 いろいろな授業の中で、ICTを使った授業をつくっていくことが求められ、実施していく。



平和学習でのリモート研修の様子

問 青少年国際交流事業を通してハワイやカナダとの遠隔交流授業や、現場の教職員で対応が難しい授業などは、民間企業と連携した取り組みなど、本町でいろいろなICTを活用した教育支援を示せないか。

教育部長 ICTによる遠隔作業や交流については平和学習で広島と実施した。提案の部分についても実施ができるように取り組んでいく。

問 GIGAスクールに特化した専門的な人材や、担当部署の設置を検討できないか。

教育部長 今現在は、学校教育課で担うということを考えている。しかし、ICT支援員もそうだが、いろいろな支援、財源を使いながら対応していく。

本町の男女共同参画計画「まじゅんプラン」について

問 男女共同参画条例の制定はいつか。
町長 令和3年度までに計画、制定して普及する。

問 本町の男女混合名簿導入の状況は。
教育長 小学校では平成28年度から、中学校は令和2年度から導入を行っている。



図書館パワーアップ事業の継続を望む

浦崎 みゆき 議員
[答] 電子書籍を増やし、より利便性の高い図書館を目指す

問 電子書籍はいつから利用出来るか。スケジュールはどうか。

教育長 10月末までには書籍選定を進めながら一部運用開始する。

問 図書館パワーアップ事業はどのようなものか。

教育長 電子書籍が読める環境にあれば、24時間その場で書籍の検索、貸出し、返却、閲覧への対応でき多様な電子図書を配置する。これまで発刊された本町独自の資料の電子書籍化等となっている。

問 今回はコロナ対策支援事業として始めたが、同事業の継続を望むがどうか。

教育長 電子書籍を増やし、より利便性の高い図書館を目指す。



電子書籍10月29日よりスタート

こんな質問もしました。
●「地域共生社会に向けて断らない相談支援体制」づくりに向けて



南風原小正門前の閉鎖で影響は

岡崎 晋 議員
[答] 危険増や住民の利便性が大きく低下する

問 南風原小正門前の交差点は中央分離帯設置で閉める予定。住民生活や役場利用の安全・利便性についてどう考えるか。

町長 隣接交差点での危険増や住民の利便性が大きく低下する。町として同交差点を存続すべきと考え、一貫して開口に向け南部土木事務所と協議を重ねている。



南風原小学校正門前 役場前の交差点

コロナの影響等について

問 高齢者のフレイル・介護予防にどう取り組んでいるか。

保健福祉課長 各担当者が電話や訪問を続け、気になる方は再訪問等で継続支援している。
※注) フレイルとは「加齢により心身が衰えていく状態」

問 金額上の制限で国に助成金申請ができない事業所もあり、事業継続のために電話や訪問等で激励支援して欲しいがどうか。

保健福祉課長 事業所の声を聞きながらできることは支援したい。

問 高齢者インフルエンザ予防接種はこれまで無料だったが、今期から個人負担千円となった。どう促進するか。

国保年金課長 対象者への個別通知のほかHP、LINE、公報等を活用し周知する。

こんな質問もしました。
●古紙回収と処分について(家庭ごみ)

問 自治会を初め、各種団体に対する補助金が減額され、心配する声がある。これは財政が好転し、健全化するまでのやむを得ない措置と理解しているがどうか。それとも、整理・縮小・廃止、見直しの対象ということか。

町長 当初は厳しい財政状況をご理解頂きたいということをお願いしてきた。しかし、財政が好転した場合に全部一律に元に戻すかということではなく、費用対効果も勘案しながら、健全化計画を推進していきたい。



更に国保税の値上げを行うか

[答] やむなしと考える

問 幼稚園を民営化すると書いてあるがどうか。

町長 民営化も含めて検討する。



民営化が検討される公立幼稚園

問 町長の選挙公約である町民体育館の建設はどうなるか。

町長 体育館の建設はない。

問 令和元年度の国保税が値上げされた。しかしまだ単年度赤字は残っている。更に国保税の値上げを行うか。行わないか。

町長 やはり単年度の赤字解消のためには、税率改正はやむなしと考える。

こんな質問もしました。
●行政の見える化を進めよ



QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



コロナ禍の町民に声かけを

[答] 新生活様式で毎日をお過ごししていただきたい

問 未曾有のコロナ禍においては、高齢者の日常の行動範囲が極端に狭まると思われる。町が取り組む保険事業への参加も鈍るのではと懸念する。どうすれば高齢者に寄り添う施策が取れるのか。本町の高齢者へのコロナ対策はどうなっているのか。

町長 特に感染するとリスクの高い高齢者に対しては、包括支援センター、社協とも連携して高齢者がコロナ禍の中でも安心して暮らしていけるように、取り組む。



役場2階の地域包括支援センター

問 町行政、社協、諸団体の皆様には高齢者に寄り添う施策をとっていただき、評価する。まだまだコロナウイルス感染症防止対策は気が抜けない状況だが、コロナ禍の町民に声かけをしていただきたいがどうか。

町長 この未曾有のコロナ禍では皆様、大変だと思うが新生活様式で毎日をお過ごししていただきたい。

第一次コロナ禍対策の評価と課題を示せ

問 高齢者支援策（買物支援、見守り・介護予防）の効果と改善点は何か。

町長 外出による感染防止や保健師・看護師等が訪問することで健康・体調面の不安感の解消、情報提供ができた。

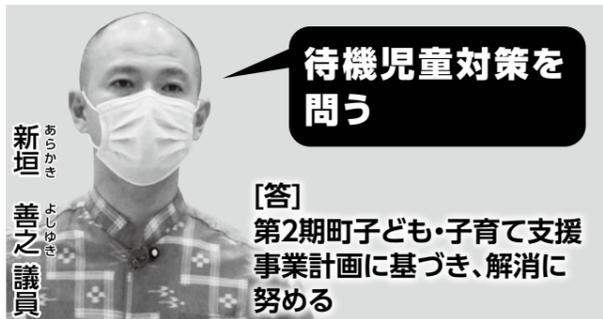


問 教育支援策（学習支援員、作業療法士）の効果はどうか。

教育長 学習支援員は各小中学校に1名配置し、より丁寧な学習指導が図られている。作業療法士は、教員に対し児童生徒への具体的な関わり方の助言により生かされている。

問 コロナ禍による文化芸術活力アップ推進事業等を検討してはどうか。

生涯学習文化課長 新しい生活様式を踏まえた支援策を各種団体と話し合いながら検討していく。



待機児童対策を問う

[答] 第2期町子ども・子育て支援事業計画に基づき、解消に努める

問 本年度より支援事業が開始されたが、計画的に待機児童は解消されているか。

町長 定員の増、分園増築、小規模保育事業所の施設整備等を行いつつ、国、県補助金等を活用した各種保育士確保事業を実施し、解消に努めていく。

- こんな質問もしました。
- 生活道路における車両の速度抑制を
- 防災対策と安全教育を考える



QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



歩車分離式信号に押しボタンの設置を

[答] 押しボタン式へ引き続き申請していく

問 津嘉山区内の歩車分離式信号機に押しボタン式信号機の追加設置を。

答 与那原署は点滅で様子を見ているとあったが、町として押しボタン式への変更を引き続き申請していく。



JA津嘉山出荷場前

問 津嘉山中央線や区画整理地、公園の進捗状況を広報はえばるに載せる事は出来ないか。

町長 地域の公民館や字の広報等に定期的に掲載するように検討していきたい。

処遇改善で保育士の確保を

問 町独自の助成金値上げや家賃補助などの処遇改善で保育士の確保を。

町長 待機児童の解消に向け園、行政一体となって進めていく。

本町の子どもの虐待は

問 本町子供の虐待はどのくらいあるか。

町長 要保護児童等対策地域協議会で取り扱った件数は、令和元年195件。平成30年127件。平成29年142件である。

問 虐待対応ダイヤル「189」の周知や、沖縄県子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくりの条例、子どもの家庭総合支援拠点の設置を。

町長 今後、家庭総合支援拠点の設置に向けて取り組んでいきたいと考えている。

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

問 1944年12月の事故の概要、原因、住民の被害について簡単に説明を。

生涯学習文化課長 ガソリン、爆弾等と人員を乗せた列車が、南風原の喜屋武駅を通過して、南城市稲嶺駅に向かう途中、ガソリンに引火、爆発。神里の東側に野積みされていた爆弾にも引火。200人余の犠牲者で日本最大の鉄道事故。神里地区から死傷者は出ていない。

問 現地にモニュメントを設置し、事故の風化を防ぎ、戦争の悲惨さ、平和を発信する必要があるかどうか。

教育長 現時点で設置は考えていない。

問 現場である南城市と相談し、取り組んで頂きたいがどうか。

教育長 両自治体で必要か含めて、検討してもいいかと思う。

沖縄戦の列車爆発事故のモニュメントを

[答] 考えていない

問 文化財保護委員会から平成30年度に「陸軍病院壕及び黄金森周辺戦跡活用について」との答申が出ているがその内容は。

教育長 陸軍病院壕とその周辺についても有効な活用をしてほしいという答申である。



20号壕入口

こんな質問もしました。

- 道路政策を問う
- 那覇市首里崎山在の墓地所有権の問題はどうなっているか





草木処理・資源化の見解は

[答] 引き続き適正な処理を行っていく

問 那覇市が草木処理を燃やすごみとして処理することを検討していると聞いている。本町の見解は。

副町長 検討事項ではあるが方針は決まっていけないという回答があった。本町は、堆肥化する第3の再生利用となっている。引き続き適正な処理を行っていく。



草木の破碎処理

問 那覇市が動くから南風原町が動くではなく、施設を受け入れた皆さんに対しても説明が必要。町の立場、言い分、状況、住民の理解まで責任を持って検討していただきたいがどうか。

住民環境課長 環境や資源、子供たちの生活など、今後本町としてどうしたら良いか、検討していく。

臨時休校による授業時数確保の対策は

問 新型コロナ対応のため、臨時休校・休業が長期となった。授業時数確保の対策はどうなっているか。

教育長 夏休みの短縮、行事の精選、短縮日課による6校時や7校時の設定など、各学校ごとに取り組んでいる。

問 時数を確保するための土曜日授業を検討してはどうか。

学校教育課長 学校と確認しながら土曜日についても検討していく。

テレワーク人材育成について

問 本町でテレワークの人材育成事業について導入を検討できないか。

副町長 事業を実施している市町村の状況を調査検討していく。

問 コロナ禍の中、大変厳しい予算だが、三次補正があれば、導入は考えられるか。

産業振興課長 今後、三次補正があったら、本町も前向きに計画を立て検討していく。



学校評議員制度と学校運営協議会の関係性は

[答] 役割が異なる

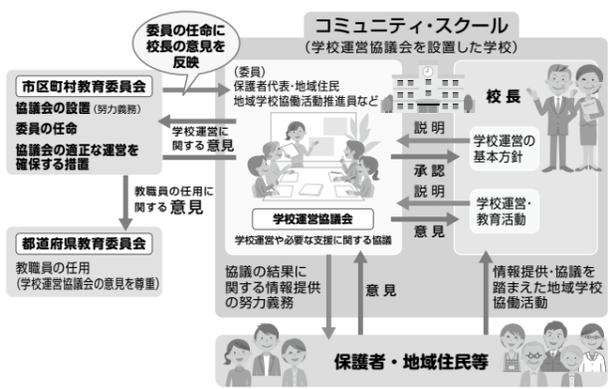
問 コミュニティスクール導入に向けて、学校評議員制度と学校運営協議会との関係性をどのように認識しているか。

教育長 学校評議員は校長の求めに応じて学校運営に個人の立場で意見を述べるもので、学校運営協議会は一定の権限を有する合議制の機関で、役割は異なるものである。

問 学校運営協議会も意見を言ったり、評価をしたり内容的には同じだと思う。学校運営協議会を設置したら、学校評議員はいらないと考えるが、どうか。

学校教育課長 学校運営協議会を立ち上げた後は、評議員会は廃止している。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）の仕組み



新型コロナガイドラインの周知を

[答] 業界別ガイドラインを案内している

問 事業者の新型コロナ感染者発生時の対応ガイドラインはどうなっているか。

町長 各事業者に県通達の新型コロナ対策や、業界別ガイドラインを示し案内を行っている。

問 事業者の方々には新型コロナとの共存を意識されながら感染拡大と経済活動の抑制で、今も悩んでいる。行政への要望として、感染者が発生した場合、どういう対応をし、どんな補償が受けられて、どのように業務の再開をすればいいかを示して欲しいとお聞きした。ただ一方で命に直結する事でもあり、非常に難しい問題であると思うが、本町の見解を伺う。

町長 感染拡大防止と、経済活動については大変難しいところがある。ガイドラインを事業者の皆様へ奨励してもらい、事業を継続していただきたい。



新型コロナウイルス

問 国の三次補正による交付金が再度出てきた場合、新しい生活様式への移行による補助や、感染者が出た場合の補償等の検討をして欲しいが、見解を伺う。

町長 町全体で今後検討していくべきと考えている。

- こんな質問もしました。
●農業政策について
●南風原町LINE公式アカウントの機能拡大を
●ドローン活用について

問 幼少中学校での感染拡大対策はどうなっているか。

教育長 町立小中学校版感染予防マニュアルに基づき行っている。

問 マニュアルで机の配置など、どうなっているか。

学校教育課長 机は離して、距離を取る形になっている。



教室内の机配置

問 学年によって人数が違うが、配置が十分にできているか。

学校教育課長 中学2・3年生は基本的な学級編成が40人となっている。南風原中からは距離が取れないと報告があった。小学校でも一部6年生の教室で取れないところがある。

問 1メートル以上離れた教室になるよう、少人数学級を推進していくことがコロナ感染拡大防止対策の一つではないか。教育委員会としてどう思うか。

教育長 コロナの対策としても当然ですが、様々な面から少人数学級にはメリットがある。世論・執行部一丸となって国・県へ皆一緒になって、ぜひとも実現に向け取り組みたい。



感染拡大防止の対策は

[答] 南風原町立小中学校版感染予防マニュアルに基づいて実施

- こんな質問もしました。
●山川土地改良区の排水路整備
●今後の古紙回収はどうなる





市民の声

電子書籍に期待

南風原町立図書館が新型コロナウイルス感染症対策として、約2,000冊の電子書籍の貸出を始めるために準備を進めていくという新聞記事を読みました。

電子書籍とは、利用者が図書館に足を運ばなくてもインターネットを通じてスマートフォンやタブレット端末から図書の貸し出しや返却ができる

というものです。

電子書籍は感染症対策だけでなく、仕事や子育てで忙しい方や身体的に来館が困難な方にとって図書利用がしやすくなります。また、紙媒体の人氣図書は多くの人が借りるため劣化が激しくなり、本の修理中や弁償手続き中は次の利用者に貸し出すことができませんが、電子書籍なら本の紛失、延滞などの問題がなくなり、円滑なサービスを受けられます。

在津嘉山

瀬長 瑛さん

私は現在、大学生ですが、授業やアルバイトがあるためなかなか図書館へ行くことができません。電子書籍が導入されれば、大学の課題に必要な本や自分の読みたい本をいつでも借りられるようになるので、この取り組みに期待しています。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 山中）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

毎回議会広報委員会では様々な議論が行われる。委員それぞれが議会広報誌をいかに町民の皆さんに読んでもらえるかを考え、レイアウトや写真配置、記事の内容を精査する。広報誌以外にもホームページや議会中継、特集や取材など、まだまだ目指すところはたくさんある。

今回はコロナ禍での議会報告会、意見交換会も含め検討している。これまで進めてきた様々な議会改革。見直しはしても後退することなく、町民目線で進めていきたい。

（担当／照屋仁士議員）

議会だよりの内って何？



はQRコードといってこのの中にさまざまな情報を入れることができます。

議会だよりの中では議会に関するHPや議員の一般質問の様子などをQRコードを活用してお知らせしています。

スマホをQRコードにかざして議会HPや議会中継をご覧ください。

<http://www.town.haebaru.lg.jp/bunya/chogikai/>



◀左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。

次回定例会の開会予定

12月8日(火)午前10:00